

## 「有田市立病院を発展させ、地域医療を守る会」を結成

### 住民アンケート活動 有田市との懇談実施を申し合わせ

有田地方大運動実行委員会などの呼びかけで、9月28日(火)に、「有田市立病院を発展させ、地域医療を守る会」が結成されました。結成総会には30人が集まりました。

有田市立病院に産科を再開してほしい、小児救急をやってほしいという住民の強い声におされて地域では住民署名を集めて県議会に陳情するなど運動が広がってきました。

ところが、有田市立病院が地域医療振興協会に指定管理されるという情報が入り、市議会では市立病院を指定管理に移行できるとする条例が提案され、可決されました。指定管理されることで、住民の医療要求はどうなるのか、医師は確保できるのか、働く職員の雇用はどうなるのか、委託業者は続けて仕事ができるのかなどなど、心配なことがたくさん寄せられました。この間、準備会を重ねて検討してきましたが、地域医療の中核病院である市立病院の充実を求める運動を広げようということで、このたびの会の結成に至りました。

「守る会」では、住民アンケート活動に取り組むとともに、有田市と懇談を10月中に行うことなど申し合わせました。また、学習会には県社保協から佐藤氏が講師として参加、福岡県飯塚市で指定管理された病院の情報などをお伝えしました。



## ★25条宣伝活動を実施～75歳以上の医療費2割負担反対を呼びかける



9月22日(水)、県社保協は「25条宣伝活動」に取り組み、75歳以上の医療費2割負担反対の署名活動呼びかけました。つい先日75歳になったという市民の方が駆け寄ってこられ「大きな手術をして負担がものすごくきつかった。これ以上高くなったら困る」と署名をしてくれました。行動には11人が参加して、署名は22筆集めることができました。

### 75歳以上の医療費2割負担反対署名の要請行動のご案内

- ◆日時 10月12日(火) 午前10時30分
- ◆集合場所 名城ビル2階 県地評事務所
- ◆老人クラブ、医師会、諸団体を訪問します。ご参加をお願いします。